

令和5年(2023年)11月1日

発行 斑鳩町議会  
斑鳩町法隆寺西3丁目7番12号  
電話 0745-74-1001  
FAX 0745-74-1011  
Eメール: gikai@town.ikaruga.nara.jp  
発行人 議会議長 中川 靖広  
編集 広報発行常任委員会



▲作品名「天高く～いにしえからのメッセージ～」 木田 祥子 撮影  
(撮影地 法起寺)

## 9月定例会



|                       |      |
|-----------------------|------|
| こんなことが決まりました……………     | ②ページ |
| 令和4年度決算を審査……………       | ③ページ |
| 8人の議員が一般質問を行いました…………… | ⑥ページ |
| 委員会のうごき……………          | ⑫ページ |
| 本会議での討論……………          | ⑮ページ |

令和5年は、法隆寺地域の仏教建造物が日本で初めて  
世界文化遺産に登録されて30年です。

# お詫び

このたび、元・大森恒太朗議会議員が業務上横領の疑いで逮捕されましたことは、大変遺憾であり、住民の皆様をはじめ、多くの方々にご心配とご迷惑をおかけしていることについて、深くお詫び申し上げます。

住民の皆様からの信用と信頼を失墜させた今回の事態を重く受け止めており、単に元議員の不祥事としてとどめることなく、議員一人ひとりが職責の重さを再確認し、議会をあげて信頼回復に努めてまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

斑鳩町議会議長 中川 靖 広

こんなことが決まりました

## 第4回 定例会

令和5年9月1日～9月26日

令和5年第4回定例会では、それぞれの議案を委員会に付託し、詳しく審査しています。

議案の内容などについては、各委員会の記事をごらんください。

|              |        |
|--------------|--------|
| 決算：決算審査特別委員会 | 3～5ページ |
| 建水：建設水道常任委員会 | 12ページ  |
| 厚生：厚生常任委員会   | 13ページ  |
| 総務：総務常任委員会   | 14ページ  |

|    | 定例会の案件  | 付託先     | 結果                          |         |
|----|---|---------|-----------------------------|---------|
| 条例 | 斑鳩町印鑑条例の一部を改正する条例について   | 厚生      |                             |         |
|    | 斑鳩町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について                             |         |                             |         |
|    | 斑鳩町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について |         |                             |         |
| 契約 | 令和5年度塵芥収集車(プレス式パッカー車)の取得について  | 総務      | 満場一致で可決                     |         |
|    | 令和5年度デジタル防災行政無線システム戸別受信機の取得について                                       |         |                             |         |
| 予算 | 令和5年度斑鳩町一般会計補正予算(第7号)について   | 厚生      |                             |         |
|    | 令和5年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について                                     |         |                             |         |
|    | 令和5年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について                                       |         |                             |         |
|    | 令和5年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について                                      |         |                             |         |
| 決算 | 令和4年度斑鳩町一般会計歳入歳出決算の認定について   | 決算      | 満場一致で認定                     |         |
|    | 令和4年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について                                     |         |                             |         |
|    | 令和4年度斑鳩町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について                                       |         | 賛成多数で認定                     |         |
|    | 令和4年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について                                      |         |                             |         |
|    | 令和4年度斑鳩町水道事業会計決算の認定について   |         |                             | 満場一致で認定 |
|    | 令和4年度斑鳩町下水道事業会計決算の認定について  |         |                             |         |
| 人事 | 斑鳩町教育委員会委員の任命について同意を求めることについて   | 満場一致で同意 | 15ページに賛否の討論                 |         |
|    | 斑鳩町固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求めることについて                                   |         |                             |         |
| 報告 | 令和4年度斑鳩町水道事業会計継続費精算報告書の報告について   | 報告      | とみい ゆうこ<br>富井 祐子氏を任命することに同意 |         |
|    | 令和4年度斑鳩町下水道事業会計継続費精算報告書の報告について  |         |                             |         |
| 発議 | 学校給食費無償化の着実な推進を求める意見書について   |         | 15ページに賛否の討論                 |         |

15ページに賛否の討論

とみい ゆうこ  
富井 祐子氏を任命することに同意

はざはら ゆき  
萩原 有紀氏を選任することに同意

15ページに賛否の討論

# 令和4年度決算を審査

令和4年度斑鳩町一般会計、各特別会計、企業会計等の歳入歳出決算を審査するため、9月8日、11日の2日にわたり、決算審査特別委員会を開催しました。委員から多くの質問や意見がありましたが、今回はその主な内容をお知らせします。

## 一般会計

委員会では、監査委員から、各会計決算について、それぞれ関係法令に準拠して調製され、誤りがないものと認められたこと、また、各基金の運用状況についても計数に誤りなく、適正に運用されていると認められたとの報告を受けました。

この報告を受けた後、決算の認定のための審査を行いました。

### 3歳児健診に 新たな視力検査機器を導入

**問** 令和4年度に、3歳児健診の充実をはかるため、屈折検査機器を導入された。この機器を導入することで、何人のお子さんについて、弱視等の目の異常の早期発見・治療につなげることができたか。

**答** 屈折検査機器を導入したことで、精密検査の対象になった3歳児は、令和4年度は9人でした。健診後

◀令和4年度に導入した  
屈折検査機器



も、医療機関から情報を得ながら、保護者のフォローをおこなっています。

### 子ども医療費は、 町独自で窓口負担も補助

**問** 子ども医療費や障害者医療費は県事業も町事業もあるが、町は他町と比べて手厚く支援しているのか。

**答** 県基準に合わせて窓口負担として、例えば500円を支払う必要がありますが、斑鳩町はその500円も町で負担しており、手厚く補助しています。

### 一時預かり保育は、 私立保育所と連携して対応

**問** 一時預かりについて、令和4年度は対応できていたのか。

**答** 町立保育所では、令和4年度当初、待機児童が発生していたので、私的保育のための一時預かりに対応できませんでした。緊急保育や非定型的保育のための一時預かりについては、要望があり、町内の私立保育所で受け入れられました。



### 役場庁舎のOA化を推進

**問** 内部情報系、総合行政ネットワーク、インターネットを分離して庁内ネットワークを整備されたが、危機管理のために多くの費用が必要だったのか。

**答** 住民情報等を守るため、これまで、3つの情報系を別の機器で対応していましたが、それを、1台の端末機で、実際は三層に分かれている技術を用いて、再整備しました。あわせて、老朽化による機器等の更新もおこないましたが、前年度よりも多くの経費がかかっています。

### 処理水放流の切替による コストメリット

**問** 水質汚濁の防止のため、鳩水園の処理水を県流域下水道への放流に切り替えられたが、経費削減の効果はあったのか。

**答** 令和4年7月25日から県流域下水道に放流しており、前年の同時期にかかっていた費用と比較すると、約382万円の経費減となっています。



▲し尿処理施設・鳩水園

◀令和4年度に整備された  
目安堤防線北側の側道



### 目安堤防線の整備状況は

**問** 目安堤防線の道路改良はすすんでいるのか。

**答** 令和4年に1,200万円の補助金を受け、県道大和高田斑鳩線から目安神社までの間の北側側道部分の工事を実施しました。

**問** 全体の完成は、いつごろになる見込みか。

**答** 神社の御神木等があるために拡幅が難しい部分があるので、地元と協議等しながら、解決に向けて進めていきたい。このため、完成の見通しは立っていない状況です。

### 住民と協働で 花と緑のまちづくりを

**問** 町有地や公共の施設、道路脇などに花を植えるようにすれば斑鳩町がきれいなまちになると思う。住民に花と緑のまちづくりを呼びかけるしくみをつくってはどうか。

**答** 町も、行政と住民との協働が望ましいと考えており、これまで住民団体を支援し緑化推進をすすめてきましたが、担い手不足が課題となっています。

そこで、令和5年度に、協働のまちづくり提案事業の町からの募集テーマとして、「公共空き地へのガーデニングボランティア」をあげています。このほか、さまざまな手法による支援の事例等について調査研究していきます。



▲法隆寺観光自動車駐車場内の舟塚古墳、現地説明会のようす

### リアルタイムな文化財教育を 小・中学校で

**問** 令和4年度から調査を実施されてきた舟塚古墳について、今年9月の現地説明会にはたくさんの方が見学にこられた。斑鳩町でこのようにすばらしいものが出土したことを小・中学校で、子どもたちに伝えてほしいと思う。

**答** 斑鳩を学ぶ授業のなかで、今回、発掘調査をした舟塚古墳だけでなく、藤ノ木古墳や法隆寺の関係など、さまざま広げながら、授業を展開できるように、教育委員会からもアドバイスしていきたくと考えています。

### 町史・上巻が好評 続編の編さんスケジュールは

**問** 令和4年度に刊行された「新修 斑鳩町史 上巻」は立派なものが完成したが、続編の編さんスケジュールは？

**答** 新修・町史は、現在、目標として、令和7年度末に中巻を、そして令和9年度末に下巻を発刊する予定で進めていきます。



▶新修町史・上巻は、  
教育委員会事務局で販売中

### 借地料の高額な公共施設 移転も含めて検討を

**問** 公共施設の中には、借地をしているものもあるが、そのなかでもスポーツセンターのテニスコートの借地料がたいへん高額である。

テニスコートは必要だと思いが、場所を移転するなど検討できないか。

**答** テニスコートの借地料については、令和4年度に地権者と交渉し、若干値下げもしていただきましたが、全体的に考え、場所の移動等も含めて検討したいと考えています。

### 国民健康保険事業特別会計 介護保険事業特別会計 後期高齢者医療特別会計

### 積極的な人間ドック受診を

**問** 人間ドックはしっかりと受けていただくべきだと思うが、定員に達していないのはなぜか。

**答** 令和4年度は115名から申込があり、途中で辞退などがあり、受診されたのは102名でした。

定員は以前から120名で、過去には定員を超える年もありましたが、近年は定員内に収まっている状況です。

用語メモ

「地域包括ケアシステム」とは

介護が必要になった高齢者も、住みながら自宅や地域でくらし続けることができるように、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の5つのサービスを一体的に受けることができる支援体制。

地域包括ケアシステムの効果で要介護認定者が減少

**問** 要支援者が増加し、要介護者が減少している状況を、どのように捉えているか。

**答** 早期に要介護認定を促し、必要なサービスを提供することにより、状態の回復、現状維持、重度化の防止を図っています。

このため、要支援者が増加し、重度の要介護認定者が減少しているもので、地域包括ケアシステムの構築の効果が出てきていると分析しています。

水道事業会計  
下水道事業会計

給水原価が上昇した

原因は

**問** 令和4年度の給水原価が前年度よりも8円上がっている原因は何か。

**答** 前年度より修繕の費用が増加したこと、人事異動に伴う人件費の増加が主な原因です。

上水道事業にかかる修繕は、前年度は134件でしたが、令和4年度は漏水復旧などで189件を実施しました。

下水道  
予測より普及率が上昇

**問** 推計表では令和4年度の普及率が69・7%、接続率が74・5%となっているが、令和3年度に作成された推計表の数値と比べて、普及率が若干上がっているが、接続率は若干下がっているのは、その理由は何か。

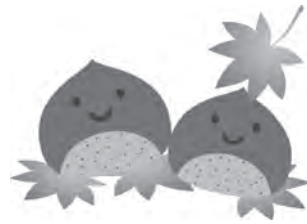
**答** 下水道の供用開始が予

測より進みましたので、整備面積が増え、普及率が上がります。普及率が上がったことに伴い、決算時点では、接続率が予測よりも若干下がりました。

このほか、たくさんの質疑回答があり、審議を深めました。

審査の結果、一般会計、各特別会計等の決算はすべて認定すべきものと決しました。

(木澤委員長記)



決算審査特別委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 木澤正男  |
| 副委員長 | 小城世督  |
| 委員   | 齋藤文夫  |
| 〃    | 伴吉晴   |
| 〃    | 大森恒太郎 |
| 〃    | 横田敏文  |
| 〃    | 奥村容子  |

議会の日程

閉会中の委員会

事情により開催しない場合もありますので、議会事務局にお問い合わせください。

11月16日(木) 建設水道常任委員会

17日(金) 厚生常任委員会

20日(月) 総務常任委員会

22日(水) 議会運営委員会

令和5年12月議会

12月1日(金) 本会議初日

(委員長報告、提案説明、議案上程)

広報発行常任委員会

6日(水) 一般質問 【本会議初日に町ホームページに

7日(木) 一般質問 一般質問の要旨を掲載します。】

8日(金) 建設水道常任委員会

11日(月) 厚生常任委員会

13日(水) 総務常任委員会

15日(金) 議会運営委員会

20日(水) 本会議最終日(委員長報告、討論表決)

議場は、役場3階です。すべて傍聴できます。

開会時間は、午前9時を予定しています。

(広報発行常任委員会は本会議終了後)

日程・時間は、一部変更になる場合があります。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

議会事務局 ☎74-11001 内線302

# 一般質問 Q&A

一般質問とは、議員が町の行政全般について質問し、是正を求めたり、新たな施策の提案を行ったりするものです。

本定例会での一般質問は、9月6日・7日の両日、8人の議員が行いました。質問と答弁の内容を要約し、お知らせします。

※紙面の都合により、◎の質問のみ掲載しています。



**大森恒太郎・6ページ**  
◎町民プールについて

**奥村容子・7ページ**

◎認知症施策推進基本計画策定について

◎学校における献血の啓発について

**齋藤文夫・8ページ**

◎国道25号線の歩道整備について

◎防犯灯の管理について

◎空き家対策について

◎資源物の分別回収について

**濱真理子・8ページ**

◎クビアカツヤカミキリの被害状況と駆除等について

◎タクシーの台数が激減し、通院などの予約が取れない状況について

◎多目的（多機能）トイレの増設について

**小城世督・9ページ**

◎高齢者外出支援について

◎AEDの迅速な活用について

◎デジタル社会に対する教育について

◎防災・減災について

**溝部真紀子・9ページ**

◎スクールサポーター制度の導入について

◎学校体育施設開放事業におけるエアコンの利用について

◎役場、公共施設の使用料のキャッシュレス決済について

**木澤正男・10ページ**

◎マイナンバーカードに関するトラブルについて

◎小児科の誘致について

◎学校給食の公会計化について

◎福祉医療制度の所得制限撤廃について

◎自転車の利用促進策について

**伴吉晴・11ページ**

◎電柱の地中化について

## 町民プールについて

※議員辞職前の一般質問です。



大森 恒太郎

**議員** 町民プールの休止に伴う代替事業として本年度、実施した町外プールを利用した場合の助成について利用状況をお伺いします。

**教育次長** 大和郡山市のまほろば健康パークファミリープールと広陵町の奈良県第二浄化センタースポーツ広場、三郷町のウォーターパーク、この3施設で、

大人料金の利用券が3016枚、小人料金の利用券が2764枚、合計で5780枚を交付しました。

**議員** 現在、斑鳩町のプールは稼働していません。かなりの方が助成を受けられているので、来年以降もしていただくことを望みます。

次に、斑鳩町の町民プールについて、新型コロナウイルス感染症拡大以降、町民プールは開催していませんが、年間の維持管理費等は発生しています。このことから、他の施設への転用も含めて、早急に結論を出すべきだと思いますが、今後の方向性についてお伺いします。

**教育次長** 町民プールについては、これまでから運営にかかる経費等が課題となる中、施設老朽化による多額の設備更新費も見込まれます。

休止の代替事業として、令和4年度は、3小学校のプールを使用した移動町民プール、本年度は町外プール施設利用料金の助成を行います。



いました。

町としては、本年度の助成事業を検証し、総合的に勘案しながら、引き続き議会と相談し、その方針等について決定していきます。

**議員** 町民プールが開催されてなくても、現状では4年間で160万円かかっています。

町が検討する時間も必要ですが、早急に勘案してください。

また、小学生より上の世代はプールで楽しめると思いますが、5歳以下の子ども達も水で楽しめる施設をつくっていただきたいと思っています。

## 生命を守るボランティア 中学生に献血教育を



奥村 容子

**議員** 献血は病気の治療や手術で血液を必要としている人のために自ら進んで血液を提供する身近なボランティアです。

血液は人工的につくることのできないうえに、長期保存ができません。一人あたりの献血回数や量には制限があるため、多くの方の協力が必要です。

献血に行ってみようとするきっかけをつくっていくために、献血可能年齢になる前の年代の方も含めて、広く教育現場で啓発を進めていくことが重要と思われます。

高校生には、厚生労働省作成のハンドブック「けんけつHOP STEP J

UMP」が配布されています。献血が必要な理由や献血の手順が分かりやすく書かれています。

斑鳩町の中学校においても、献血の果たす役割などに触れることができる取り組みを進めていただきたいと思いますが、いかがですか。

**教育次長** 厚生労働省では、近年、若年層の献血者数の減少が顕著であるため、献血の普及啓発のため、中学生を対象とした献血への理解を促すポスターを作成し、中学校に配布するなどの啓発活動を行っています。

中学校の学校教育では、保健体育の授業の中で、健康のための機関と活動とし

て、厚生労働省が中心となり、献血事業等を行っていることなど、献血事業についての趣旨や内容を説明しています。

今後も中学生に対し、献血事業の社会的意義や内容についての理解促進に係る取り組みを続けていきます。

**議員** 16歳から参加できる献血のことを中学生の時から学ぶことが大切であると思います。

「けんけつ HOP STEP JUMP」を活用し、中学生に、より一層、献血についての啓発をお願いいたします。



事務局は役場3階です

### 議会の議案書を閲覧できます

議会に上程された議案書は、役場3階の議会事務局で閲覧することができます。それぞれの議案について詳しく知りたい場合は、役場3階の議会事務局までお越しください。

議会事務局 (☎74-1001 内線302)

## 国道25号線の 歩道整備について



齋藤 文夫

**議員** 斑鳩町は、国道25号線を中心に町並みが広がっている。しかし、片側1車線で交通量も多く、歩行や自転車の通行は危険が伴う。また、横断歩道も少なく、斑鳩町を分断している。

住民が安全で安心して通行できる道路に向けて、整備を強く国に働きかけてほしい。この現状をどのよう

に認識しているか。

**都市建設部長** 歩行者の安全確保の観点から、全域両側に歩道を設置されることが望ましいと考えている。しかし、その整備には用地の確保など相当な費用と期間が必要となり、国が全体的な視点で、通行環境や危険性などから、優先度に基づき段階的に着手されていくものと認識している。

**議員** 歩道整備の計画及び現在の整備状況は、いかがか。

**都市建設部長** 奈良国道事務所では、歩行者の通行量や通学路であるかどうかなどを考慮し、一定の区間ごとに事業化され、段階的に歩道の整備を進められてきた。平成27年度に、西和医療センター前の南向き歩道拡幅、平成29年度に法隆寺iセンター横自動車駐車場の南東角から県道・大和高田斑鳩線との交差点までの区間の歩道拡幅、令和2年度には、三室交差点の、いかるがパークウェイとの接続に伴う歩道整備などが実

施されてきた。現在、事業化されている区間は、竜田大橋から東へ猫坂交差点までの区間の両側の歩道整備事業が継続中であり、用地確保に向けた検討を進められている。

**議員** 斑鳩町の国に対する今までの働きかけ、今後の働きかけは、いかがか。

**都市建設部長** 毎年、歩道設置について国に対し要望を行っている。現在の要望箇所は、事業途中である竜田大橋から猫坂交差点までの早期歩道整備に加え、中央公民館から西へ竜田神社前バス停までの区間の西向き車線の歩道整備である。

今後国に対し、積極的に働きかけていく。



## タクシーが激減 確実な予約支援を



濱 眞理子

**議員** これまで通院等に利用していたタクシーの台数が激減し、予約が取れない状況が起こっています。通院等が困難な方から、困惑の声が寄せられています。

運転免許証の返納をされた高齢者や、家族の送迎ができない方、駅やバス停から医療機関への距離が歩けない方などは、タクシーを利用できないと、受診ができません。近隣で営業のタクシー会社の現状はどうですか。

**住民生活部長** 高齢者優待券の交付事業で契約のタクシー会社は28社で、うち主要な5社に問い合わせたところ、奈良県下でも乗務員が減っており、「配車依頼に対応できないことがあ

る」との回答でした。また、町でも、高齢者優待券の申請時に「予約が取れない」という声を数件お聞きしています。

**議員** 介護タクシーは支障なく利用できていますか。また、一般タクシーとの料金差はありますか。

**住民生活部長** 介護タクシーは、一般的な介護タクシーと、介護保険の通院と乗降介助での利用がありますが、どちらも予約制で、支障なく利用できています。料金は、基本的に一般タクシーと同額かそれ以下です。なお、介護タクシーには、その方の心身の状況により介助料金が加わります。

**議員** 妊婦・子ども、けがなどで一時的に必要として



いる方へ、町からの支援は  
できませんか。

**住民生活部長** 緊急時には、  
救急車を呼ぶ必要がありま  
すが、最近では、スマート  
フォンなどでタクシーの予  
約や配車が簡単にできるア  
プリも普及しているので、  
それらも活用していただい  
ればと考えています。

**議員** アプリを使えない、  
スマホを持っていない方は  
利用できません。誰でも利  
用できる介護タクシーの情  
報提供が必要です。

**住民生活部長** 介護タク  
シーの周知方法について検  
討します。特に高齢者の移  
動支援や外出支援について  
は、充実に努めます。



## デジタル・シテイズンシップ 教育について



小城 世督

**議員** デジタル・シテイズ  
ンシップとは、なかなか聞  
きなれない言葉と思います。  
デジタル・シテイズンシッ  
プとは、デジタル技術の利  
用を通じて、社会に積極的  
に関与して参加する能力の  
ことです。

デジタルの無限の可能性  
を引き出した教育を斑鳩町  
でも行っていたらきたいと  
考えます。

現在の斑鳩町の取り組み  
をお伺いします。

**教育次長** 情報モラル教育  
により、児童生徒がイン  
ターネットのリスクなどか  
ら身を守ることを教えるこ  
とだけではなく、社会のた  
めにデジタル技術を積極的  
に活用する方法を理解する

能力の習得を支援するため  
の教育が、近年求められて  
います。

こうしたなか、中学校の  
技術の授業で、Webペー  
ジやSNSなどのネット  
ワークを利用した双方向性  
のあるコンテンツによる問  
題の発見、課題の設定を行  
い、その解決を図るという  
内容や、公民の授業では、

「情報化の進展により情報  
が変える社会の仕組み」と  
いうテーマを取り上げるな  
ど、デジタル・シテイズン  
シップに関わる学習を行っ  
ています。

本町としても、引き続き、  
インターネットのよさや、  
可能性を考えるとという視点  
に立った、デジタル・シ

テイズンシップ教育につい  
て、学習に取り入れていき  
たいと考えています。

**議員** デジタル教育では規  
制をしていかなければなら  
ないところ、使用上のルール  
やモラルについて教える必  
要性があります。

しかし、一方で、機能の  
無限の可能性を引き出して  
いかないといけないところ  
もあり、こういったバラ  
ンスがすごく難しいと思いま  
すが、そのあたりの規制を  
かけるばかりでなく、デジ  
タルを最大限活用した教育  
をしっかりと行っていただ  
きたいと、教育長にお願  
いします。



▶タブレット型パソコンを使って  
学習する小学生

## スクールサポーター制度の 導入について



溝部 真紀子

**議員** 全国的な教員のなり  
手不足解消に向け、教員の  
業務支援員であるスクール  
サポーター制度の導入につ  
いて斑鳩町の考えは。

**教育次長** 全国的に安定的  
な教員の人材確保が難しい  
状況の中で引き続き、児  
童・生徒の学びと成長を支  
援できるよう、必要な人員  
配置を行いたいと考えてい  
ます。





# 建設水道常任委員会

9月14日に、委員会を開催し、継続審査案件等の審査を行いました。  
その主な内容と結果を報告します。

## 継続審査案件

### ○都市基盤整備事業に関するメニュー

奈良県による西和医療センターの移転・再整備について、西和7町内での候補地となり得る土地の情報提供について、4町から8か所の候補地が挙げられたこと、これに、JR王寺駅南側を加えた計9か所を対象として、県が今後、調査・検討し、適地の選定を進められると公表されたと報告がありました。

斑鳩町からも候補地を県に情報提供されています。

## 各課報告事項

### ○令和5年度斑鳩町一般会計補正予算（第7号）について

治水対策として取り組む平成緊急内水対策貯留施設整備工事について、国庫補助金増額の認証を受けたことから6,200万円を増額補正するなど、当委員会所管にかかる事項の報告を受けました。

### ○桜池耐震補強工事について

奈良県により令和3年度から工事を実施されており、



▲令和3年度より耐震補強工事が実施されている桜池

今年度は9月25日から来年3月22日に工事を進める予定であると報告がありました。

### ○斑鳩町マルシェ・宿泊施設等事業者誘致事業について

委員より請求のあった駐車場収益の推移等の参考資料が提出され、その内容について報告されました。

委員より、収支差額が呉竹荘より町に納入されているかどうか質疑があり、令和4年度は1,145万6千円が納入されたと答弁されました。また、駐車場収益よりも土地賃借料が高額

である理由について質疑があり、宿泊施設やマルシェ、駐車場等全てを運営したときの収益から支払われる金額として設定していると答弁がありました。

### ○錦が丘災害復旧工事について

災害復旧工事のための仮設道路を町が設置していくと報告がありました。

委員より、工事に用いる土について、仮設道路と住宅敷地との高低差についてなど質疑がありました。

## その他

- ・私有地内のマンホールについて
- ・三代川の河川改修について
- ・東小学校周辺の道路や土地について

(伴委員長記)



9月15日、全委員出席のもと委員会を開催しましたので、概要を報告します。本会議から付託を受けました7議案については、すべて満場一致で可決すべきものと決しました。

# 厚生常任委員会

## 委員会付託議案

◎斑鳩町印鑑条例の一部を改正する条例について

コンビニエンスストアに設置されている多機能端末機による印鑑登録証明書の交付に際し、移動端末設備、いわゆるスマートフォンによる交付を可能とするため、所要の改正を行うものです。

◎斑鳩町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について

◎斑鳩町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

いずれも国の基準が改正されたことに伴い、それぞれの条例において所要の改正を行うものです。



◎令和5年度塵芥収集車（プレス式パッカー車）の取得について

現在所有しているプレス式パッカー車1台が、購入から19年目を迎えることや、半導体不足などの影響から、発注後、納品まで1年以上かかることから、収集業務に支障をきたすことがないよう万全を期するため、プレス式パッカー車を新たに1台取得するものです。



▲プレス式パッカー車によるごみ収集の様子

◎令和5年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について

◎令和5年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について

◎令和5年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

## 各課報告事項

◎令和5年度斑鳩町一般会計補正予算（第7号）について

当委員会所管にかかる事項の報告を受けました。

○新型コロナウイルスワクチンの秋開始接種について

秋開始接種について、個別接種を9月20日から、集団接種は10月26日から12月14日までの間で、木曜日に4日間、土・日曜日に4日間、計8日間実施されます。集団接種は、申し込み状況とワクチンの配送量により縮小して実施する場合がありますと報告を受けました。

○西和医療センターの移転・再整備について

奈良県に候補地となりうる土地の情報提供を行った町は、平群町、三郷町、斑

鳩町、河合町の4町で、この中から8か所の候補地が挙げられており、これに、王寺町のJR王寺駅南側を加えた、計9か所を対象として、県が、今後、調査・検討し、関係者と意見交換をしたうえで、適地の選定を進める予定と報告を受けました。

## その他

・令和5年度斑鳩町国民健康保険税納税通知書の納期限の記載誤りに伴い、別途かかった費用について。  
(溝部委員長記)



# 総

## 務常任委員会

9月19日、全委員出席のもと、総務常任委員会を開催しましたので、その概要を報告します。  
本会議より付託を受けました2議案は、すべて満場一致で可決すべきものと決しました。

### 委員会付託議案

◎令和5年度デジタル防災行政無線システム戸別受信機の取得について

災害発生時等の防災情報の伝達を円滑かつ確実に行うとともに、伝達手段の高度化・重層化を図るため、希望された住民等に防災情報無線の内容を屋内で確認できる「戸別受信機」の設置、無償貸与をする。

購入する数量は、個別受信機を2千台、文字情報表示装置を20台、契約方法は、



▶希望者に無償貸与される戸別受信機

随意契約(公募型プロポーザル方式)、契約金額は7,502万円です。

◎令和5年度斑鳩町一般会計補正予算(第7号)について

令和5年度の普通交付税交付額の決定による増額、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額、平成緊急内水対策事業の増額などにより、歳入歳出の総額に3億1,147万1千円を追加し、115億9,492万1千円とするものです。

### 継続審査

○斑鳩町における発掘調査等の文化財の調査、保存及びび活用に関することについて

①斑鳩町文化財活用センターの運営について、10月21日から12月17日、秋季特別展「世界遺産登録30周年記念「法隆寺地域の仏教建造物」の開催と11月19日、いかるがホール大ホールで世界遺産をテーマとした記念シンポジウムを開催予定。②史跡藤ノ木古墳秋季石室特別公開

◀舟塚古墳の石室



について、人数を制限して11月25日・26日に実施予定。③発掘調査について、「いかるがパークウェイ」建設に伴う埋蔵文化財発掘調査を予定。④舟塚古墳の発掘調査について、9月9日に現地説明会を開催し、700名の見学者を得て調査を終了したと報告がありました。

### 各課報告事項

○町外プール施設利用券の交付状況について

県営プール(まほろば健康ファミリープール、奈良県第

二淨化センターファミリープール)は、高校生以上の大人が1,866枚、中学生が272枚、小学生以下が1,717枚、三郷町ウォーターパークは、高校生以上の大人が878枚、中学生が261枚、小学生以下が786枚で、合計5,780枚の利用券が交付されました。

次年度以降の対応等は、改めて検討すると報告がありました。

○車検切れ公用車の公務使用について

公用車の車検期間全数調査作業の中で、公用車1台の車検期間が満了していたことが発覚しました。

車検期間満了後に走行回数5回、走行距離74km使用したこと、西和警察署に発覚した当日報告した等の報告がありました。

(齋藤委員長記)

# 本 会 議 で の 討 論

議案に対して賛否が分かれた場合等、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べる「討論」を行います。

9月定例会で2件の討論が行われました。

## 令和4年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について (賛成多数で認定)

### 【反対意見】 濱議員

本会計の予算審議の折に、私は反対意見を述べました。主に述べた反対の理由は一部の被保険者の自己負担額が1割から2割に増額されることでした。これは、戦後の出生者が次々と被保険者となっていくことから、現在の運営の不備をただすことなく、高齢者への負担増で切り抜けようとするものです。令和4年度はコロナ禍真っ最中でした。自己負担が2割になることへの支援として3年間の補助がありますが、自己負担増額は実施をするのではなく、国からの拠出金等を充てるようにすべきだと思います。年金が減り続けることや食料品、生活物資などの物価高、ガソリンや光熱水費の高騰など命に係わる日々が続いています。

日本の高度成長の大きな担い手であった高齢者への敬意を示すことを求めます。後期高齢者医療広域連合の事業ですが、被保険者の生の声を反対意見として訴えました。

### 【賛成意見】 奥村議員

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療の確保に関する法律により、県内の全ての市町村が加入する奈良県後期高齢者医療広域連合で、資格の管理、保険料の賦課決定、医療の給付が行われており、市町村は、本特別会計を設置し、町民の身近な窓口として、保険料の徴収事務、その他各種申請の受付や保険証の引渡しなどを行っているものです。

後期高齢者医療制度の運営や保険料率は、県内の市町村議会議員及び市町村長で構成された広域連合議会において決定されるものであり、市町村には決定する権限はありません。

このことから、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、特段に反対する理由はないため、賛成します。

## 学校給食費無償化の着実な推進を求める意見書について (賛成少数で否決)

### 【反対意見】 横田議員

私は、こども・子育て政策を総合的にすすめていくことに賛同しています。

政府が今年6月に策定した「こども未来戦略方針」では、若い世代が結婚や子育てに将来展望を描けないこと、子育てしづらい社会環境があること、子育ての経済的・精神的負担感や不公平感が存在することを課題とされています。そして、若い世代の所得を増やす、社会全体の構造・意識を変える、すべてのこども・子育て世帯を切れ目なく支援することを基本理念に、安定的な財源の確保をしながら、今後3年間の集中的な取組をすすめられます。また、こども未来戦略方針では、学校給食費の無償化に向けての調査が行われることが明記されています。

政府・県には幅広い観点から少子化対策を効果的にすすめていただくことを願い、学校給食費の無償化に特化した意見書については反対します。

### 【賛成意見】 溝部議員

私は食育という教育を行うのに不可欠である学校給食についても、義務教育段階においては教科書と同様に無償化することが望ましいと考えます。

新型コロナウイルス感染症拡大による経済的影響や、ロシアのウクライナ侵攻戦争から端を発し物価が高騰していることは私たちの生活に大変な影響を与えております。このことから学校給食費無償化は早期に求められる状況であります。

給食費無償化は高騰する材料費などによって、自治体財政を圧迫するなどの懸念が生じる可能性があり、解決すべき問題も多く、実施に踏み切れない市町村が少なくありません。よって政府におかれましてはすみやかに財源を確保し、学校給食費無償化に向けた取り組みを着実にそして少しでも早く推進いただくよう強く要望し、意見書提出に賛成します。

町議会のさまざまな情報をホームページで発信しています



### 一般質問要旨



議員が行政全般にわたって、町長など執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問や報告・説明を求める「一般質問」。

どのような質問が行われるか、本会議初日(夕方)にアップしています。

### 定例会・臨時会 委員会の日程

直近に開催される定例会・臨時会各委員会の日程を掲載しています。



### 議案・審議結果

各定例会等に提出された議案と議決結果を掲載しています。(令和4年度第1回定例会以降の議案・審議結果)



### 会議録

本会議や各委員会での議員や町の理事者等の発言を詳しく記録した会議録をホームページで掲載しています。

(平成13年以降の本会議・委員会)



## 編集後記



今号がお手元に届くころには「紅葉のたより」が聞こえているでしょうか。

今年には猛暑が続き、植物はその対応に追われ、早めの開花やなかなか実がならないなど、季節感にもずれがありました。

作物や草木が試練に耐え順応していく力には、目を見張るばかりです。

年月を経て、自分に見合った生き方を見つけていくことは、私たちも見習いたいですね。

(濱委員長記)

#### 広報発行常任委員会

委員長 濱 眞理子

副委員長 奥村 容子

委員 齋藤 文夫

〃 嶋田 善行

〃 井上 卓也